



★コロナ禍でも活動がんばってます★

象鼻杯・はすの葉あそびのプレイベントに参加しました

7月中旬、(公社)門真市シルバー人材センターによる「象鼻杯(ぞうびはい)・はすの葉あそび」プレイベントが開催され、日本ボイスカウト門真第1団ビーバー隊と一緒に、スタッフの西川路も参加してきました。

(公社)門真市シルバー人材センターの事業「伝統野菜栽培促進活用事業」の一環として、新たな地域のふれあいの場として今回のイベントを立ち上げたそうです。

「門真れんこん」の栽培をしている広々とした畑で、みんなで花を見つけると感動をしたり、子どもたちと一緒にシャワーやシャボン玉ではしゃいだり、「門真れんこん」にまつわるお話を伺ったりと、とても貴重な体験をさせて頂きました。

今後も、ご要望があれば、小人数で開催されるとのことです。みなさまも興味があれば、(公社)門真市シルバー人材センターへお問い合わせみてはいかがでしょうか。



(公社)門真市シルバー人材センター 06-6905-5911 (担当:川口さん)

祝 門真市シルバー人材センター
 ~おかげさまで40周年~
手をとって笑顔輝く「明日」へ

市民公益活動支援センターは、「非営利」かつ「不特定多数の利益」となる、市民公益活動をサポートしています。

門真市立市民公益活動支援センター 〈指定管理者〉(特活)大阪NPOセンター

住所: 〒571-0025 門真市大字北島546番地
門真市民プラザ3階

TEL: 072-800-7431

FAX: 072-800-7432

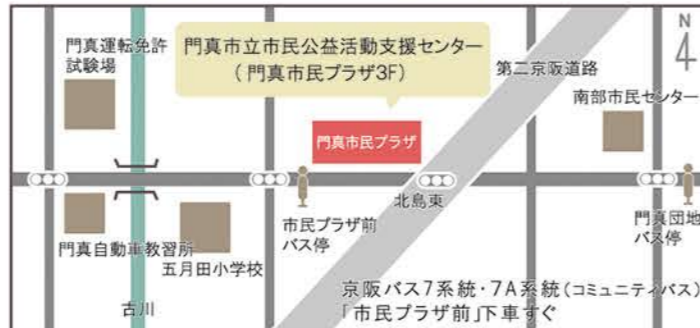
メール: ko-eki-c@aqua.ocn.ne.jp

開館時間: 9:00 ~ 21:30

休館日: 毎週木曜、年末年始(12/29~1/3)

ホームページ

www.kadoma-koueki-cnt.com



Access

- ・京阪バス7系統・7A系統(コミュニティバス)「市民プラザ前」下車すぐ
- ・京阪本線「古川橋」駅(北口)から10分~15分
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南」駅から約16分



公益times

~PUBLIC INTEREST TIMES~



門真市立市民公益活動支援センター

TOPIC 1 「NPOのための運営・広報セミナー」を開催します!

市民公益活動団体を対象に、市民公益活動支援センターで以下のセミナーを開催します。

参加されたい市民公益活動団体は、市民公益活動支援センターまでお申込下さい(参加費は無料です)。*ソーシャルディスタンスを確保するため、定員を10名程度にしています。また、コロナウイルス感染拡大などにより、開催できない場合もあります。

NPOのための広報セミナー 「SNSの活用による情報発信」

- ① SNSの特徴を学ぶ
 - ② それぞれの団体にどの媒体が良いのか検証
 - ③ 実際にSNSを使ってみる
- 【日時】9月13日(日) 14:00~16:00
 【申込】9月11日(金) 17:00まで
 【備考】インターネットが使えるパソコンをお持ちください

NPOのための運営セミナー 「活動資金の獲得方法」

- ① それぞれの団体の困っていることを共有
 - ② 資金源の特徴(寄付金・助成金)
 - ③ 助成金申請書の書き方(ポイント)
- 【日時】9月27日(日) 14:00~16:00
 【申込】9月18日(金) 17:00まで
 【備考】インターネットが使えるパソコンをお持ちください

TOPIC 2 「専門家相談」をおこなっています!

7月に、NPO法人の運営についての「専門家相談」をおこないました。

今回はNPO専門家の三木 秀夫先生をお招きし、「株式会社との違いは、利益配当の有無の違いだけで、NPO法人だからといって資金稼ぎをしてはならないという考えは間違いであること。組織として、関与者全員の協力と持ち場の責任の自覚が重要であること」などのレクチャーがありました。

市民公益活動支援センターでは、専門家の支援が必要だと判断した相談については、専門家をマッチングしています。



NPO法人 門真市手をつなぐ育成会



(写真上)「おもちゃ図書館HUGくみ」で、みんな一緒に楽しく
(写真右) 小学校との交流行事

現在、どのような活動をされていますか

障がい児・者ご本人には、余暇活動と社会参加体験行事(マインドエアロビクス、おもちゃ図書館、ボウリング、スケート、バスツアー)などを開催し、外出の機会が少ない障がいのある人の社会参加をサポートしています。

保護者に向けては、研修会、親睦行事、会報発行などを通じて福祉情報を発信し、地域社会に向けて、障がい理解・啓発活動を実施しています。



(写真上)ボウリング大会 (写真下) 療話を鑑賞

活動の中で大切にされていることはありますか

障がいのある人は、何もできないと思われたり、可哀そうな人、お世話のかかる人などと思われることもあります。『障がい』への適切な支援があれば、支援を受けての自立した暮らしができます。障がい児・者の特性を社会の方々へ周知し、合理的配慮を求めなくても困っている人をお手伝いしていただける、差別や偏見のない社会の実現を第一に活動しています。



教育懇談会・研修会

活動を支援してくださる賛助会員募集中!

「門真市手をつなぐ育成会」は、ご本人とその家族の当事者団体です。障がい児・者が暮らしやすい社会は、一般的に健常といわれている人々にとっても、暮らしやすい社会です。「門真市手をつなぐ育成会」の行事にご参加いただき、個性豊かな障がい児・者との触れ合いを通じて、理解してくださる方の輪を広げていきたいと願っています。

- 【申し込み・問い合わせ】 ☎090-9278-9238(理事長・東野さん)
- 【メール】 kadoma_tewotunaguikuseikai@ybb.ne.jp
- 【ホームページ】 <https://kadoma-tewotunagu.org/>



活動を始めた時期ときっかけを教えてください

昭和42年に当会の前身となる「門真市手をつなぐ親の会」が、知的障がいのある人の教育と社会参加の充実を目指す、親の願いから発足しました。障がい児・者とその家族の暮らしの向上と、会員相互の研修や親睦、本人の社会体験行事など、地域での生活をより一層豊かにするため、平成24年4月1日に特定非営利活動法人を取得し、「門真市手をつなぐ育成会」と名称変更して活動しています。



回答してくださった理事長の東野弓子さん